林業３団体による林野庁、地元選出国会議員への提案・要望活動

（公社）岐阜県山林協会、岐阜県森林組合連合会、岐阜県木材協同組合連合会は毎年、林野庁及び県選出国会議員に対する「森林・林業・木材産業活性化推進に関する提案・要望活動」を行っています。

今年度は１１月６日（木）に岐阜県林政部と合同で林野庁幹部（小坂林野庁長官、谷村同次長、清水林政部長、齋藤森林整備部長等）と面談し、岐阜県の森林・林業・木材産業の現状を説明すると共に令和８年度予算に対する提案・要望を行いました。

また、林野庁終了後に国会議員会館を訪問し、県選出の国会議員の方々へも同様の要望活動を行いました。

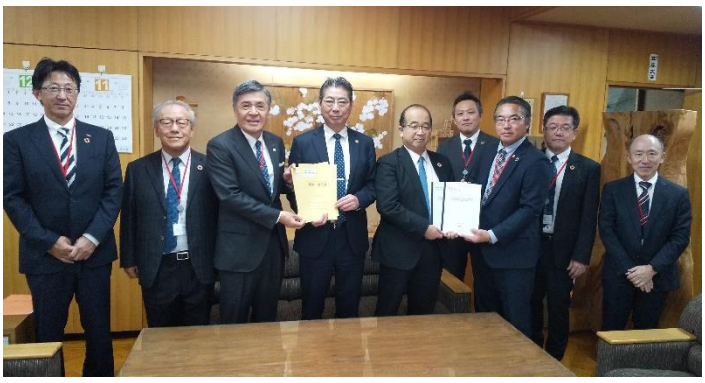
＜提案・要望項目＞

Ⅰ 令和８年度当初予算の確保及び本県への重点配分について

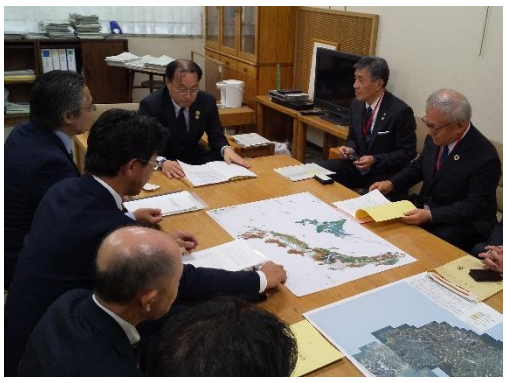
1　防災・減災、国土強靭化の推進に必要な予算
2　持続可能な林業経営の確立に必要な予算
3　木材需要の拡大と安定供給に必要な予算
4　林業・木材産業におけるＤＸ推進に必要な予算
5　林業・木材産業の担い手確保・育成・定着に必要な予算
6　山村地域の活性化に必要な予算

Ⅱ　制度の運用等について

1　森林環境譲与税の森林整備への活用の拡大
2　改正森林経営管理法による林地集積・集約化ノウハウの構築
3　広範な科学的エビデンスに基づいた木材活用の効能等の普及の強化
4　技能検定制度の資格取得の促進とインセンティブの付与



林野庁小坂長官・谷村次長への要望状況



齋藤森林整備部長への要望状況

清水林政部長への要望状況